IRON WILL | 鉄の意志

平成 30 年 10 月 29 日
第二中学校　学習通信　#24
学力担当

# Reading is Thinking
## 読むことは考えること

先週から読書旬間が始まりました。朝１５分間一斉に読書を行っています。たくさんのいい本を読むことで、美しい日本語に触れ、いい言葉を身に付けていきましょう。このように読書にはたくさんいいことがあります。

**★美しい日本語や言葉に触れることができる**

読書をすることで、美しい言葉や表現に触れることができます。本を読む人はいい言葉をたくさん知っているものです。作文力もつきます。

**★思考力（考える力）がつく**

将来仕事をする上で、思考力はとても重要なものです。自分の仕事をうまく進めるためには計画や手段を考えなければなりません。読書は思考の時間でもあります。読書は思考力をつけてくれるのです。

**★想像力がつく**

主人公の姿ひとつをとってみても、テレビやマンガとは違い、活字から読者がもつ主人公のイメージはそれぞれ違います。活字を読んで想像することは、自分のアイデアをつくりだす機会になっているのです。

**★読解力がつく**

時には何が書いてあるのか読み直さないと理解できない部分があります。その作業が、少々難解な表現を理解する力になっていくのです。読解力は、相手の立場や気持ちを理解することにもつながっていきます。そういう意味では、表現が平易な携帯小説より、名作に挑戦してほしいものです。

**★読むスピードが速くなる**

活字を読めば読むほど、読むスピードは速くなります。あわてて読む必要はありませんが、ある程度のスピードがあるとたくさんの本を読むことができます。当然、問題を理解するスピードも速くなります。

本との出会いで、自分を変えられることもあります。そんな本に出会えるよう、中学生のこの時期いろいろな本を読むことに挑戦しましょう。

# 活字は力をつけてくれるのです